会員ニュース　第69号

令和 8（2026）年 6 月 22 日
（一社）全国届出自動車教習所協会

会員の皆様方には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

会議等

５月27日（水）　ブロック長会議（オンライン）

６月19日（金）　警察庁訪問、会計監査、
総会打ち合わせ（於：アルカディア市ヶ谷）

応急救護処置講習等における人工呼吸の実技が再開

新型コロナウイルス感染症対策として制限されていた、応急救護処置講習等における人工呼吸の実技について、日本赤十字社から「講習において人工呼吸の実技を実施して差し支えない」との見解が示されました。

これを受け、各都道府県警察（公安委員会）においても、応急救護処置講習等における人工呼吸の実技を直ちに再開する運びとなっています。

なお、再開にあたっては以下の点に留意してください。

- 人工呼吸の実技は、フェイスシールドを介した呼気吹き込みを伴う方法により実施して差し支えない。
- 体調が優れない受講者には受講の辞退を促すなど、引き続き感染予防対策に万全を期す。
- 呼気吹き込みの実技を望まない受講者の意向は十分尊重するが、その受講者について講習等を終了したものとすることは慎重に判断する。

なお詳細については、各都道府県警察へ直接お問い合わせください。

最近の事故事例から学ぶ

■ 左折時の巻き込み　大型トラックと自転車が衝突（千葉県浦安市）

６月１日（月）午前７時25分ごろ、千葉県浦安市入船の交差点で、左折しようとした大型トラックが、横断歩道を自転車で横断中の女性（32歳）と衝突

し、女性が死亡しました。トラックを運転していた53歳の男性が過失運転致死の疑いで逮捕され、「前を走るバスに続いて左折し、後方の確認を怠った」「自転車に気付かなかった」と供述しています。

左折時の巻き込み事故は、内輪差や死角に加え、先行車に続いて漫然と曲がってしまうことが大きな要因となります。左折直前の徐行とサイドミラー・目視による二輪車・歩行者の確認の徹底を、教習の場で改めてご指導いただきますようお願いいたします。

■ 高齢ドライバーの逆走　中央道トンネルで正面衝突（長野県・中央自動車道）

６月11日（木）午後１時ごろ、中央自動車道下り線の恵那山トンネル内で、99歳の男性が運転する軽自動車が約3.7キロにわたって逆走し、対向車と正面衝突しました。相手の車を運転していた40代の男性が重傷を負っています。男性は岐阜側出口付近のチェーン着脱場でＵターンして逆走に至ったとみられ、「免許返納前の最後のドライブのつもりだった」「半年ほど長距離を運転していなかった」と話しているということです。

第68号でもお伝えしたとおり、加齢による身体機能や判断力の低下は、自覚のないまま進行することがあります。高齢者講習の場では、ご本人やご家族が運転継続の可否を冷静に見つめ直し、免許の自主返納も含めて安心して相談できるよう、穏やかな言葉でのご案内をお願いいたします。

■ 夜間の横断歩道　渡っていた高校生が死亡（宮城県塩釜市）

６月12日（金）午後８時半ごろ、宮城県塩釜市北浜の市道で、横断歩道を歩いて渡っていた男子高校生（16歳）が乗用車にはねられ死亡しました。車を運転していた19歳の男性が過失運転致死の疑いで逮捕されています。現場は国道45号と市道が斜めに交わる変則的な交差点で、事故当時は歩行者側・車両側の信号がいずれも青だった可能性が指摘されています。

夜間や見通しの悪い変則的な交差点では、横断中の歩行者の発見が遅れがちです。青信号で交差点へ進入する際も、横断歩道上の歩行者の有無を必ず確認する習慣づけが重要です。夜間走行時の速度の抑制、早めのライト点灯、こまめな安全確認について、指導の徹底をお願いいたします。

なお、第67号でお伝えした新名神高速道路におけるトラックのトンネル内多重事故では、報道によれば、運転していた被告は走行中にTikTokの動画を撮影（スクリーンショット）しようとして、十数秒にわたり前方を確認していなかったとされています。

注視の基準は明確に決められていませんが、例え１～２秒程度であっても完全に視線と意識を道路状況以外に向けてしまえば注視とみなされます。

このような「ながら運転」による事故は、自動車に限らず、自転車の運転においても同様の傾向が指摘されています。

今後、懸念されるのは、幼少期からスマートフォンの画面を見続けることが習慣となった世代が、大人になり運転免許を取得した後も、その習慣を無意識のうちに運転中へ持ち込んでしまうのではないか、という点です。スマートフォンへの依存的な視線の動きが、運転という行為の中でも現れてしまう可能性があります。

会員各位におかれましても、教習現場や日常の運転指導の中で、改めてスマートフォン利用の危険性について注意喚起をお願いします。

総会当日の宿泊お申込みの〆切について

第43回通常総会・中央研修会（令和８年７月17日（金）開催）の当日は、会場のアルカディア市ヶ谷 私学会館にて特別価格でご宿泊いただけます。お申込みの〆切が近づいておりますので、改めてご案内申し上げます。

■ お申込み〆切　**令和８年６月25日（木）必着**

【お詫びと訂正】
先日送付いたしました「宿泊のご案内」におきまして、お申込み〆切日の曜日に誤りがございました。正しくは「令和8年6月25日（木）」です。謹んで訂正し、お詫び申し上げます。

・宿泊日：令和８年７月17日（金）　1泊

・宿泊料金（税込）

プラン	宿泊料金（税込）
シングルルーム（朝食付き）	15,400 円
シングルルーム（素泊まり）	13,750 円

・お申込み方法：事務局宛に、電話・メール・ＦＡＸのいずれかの方法でお申し込みください。

※ 宿泊日の６日前（７月11日）以降のキャンセルにはキャンセル料が発生します。定員に限りがございますので、お早めにお申し込みください。